



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2020 10 月号
Vol.116
毎月1回発行(通巻116号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F TEL.03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/>

第9回東京大会 地域支部代表者講演・演題発表の登壇者が決定!
協会創立10周年を記念した大舞台
さらなる飛躍を誓う価値ある提言に期待

10月3日(土)・4日(日)に開催される第9回「全国医療経営士実践研究大会」東京大会の地域支部代表者講演と演題発表の登壇者14人が決定した。期待が高まる両プログラムの概要と登壇者の顔ぶれを紹介する。

各地域支部を代表する8人の精鋭が講演!

今大会では、1日目に「全国医療経営士地域支部代表者講演」と題し、地域支部を代表して8人の医療経営士が1人当たり約20分の講演を行う。それぞれの支部が独自の方法で選出した登壇者は下表の通り。過去大会の演題発表受賞者や医療経営士1級取得者など、各地域の医療機関で活躍されている精鋭が揃った。

演題発表は6人が登壇 優秀な発表には賞を授与

2日目に実施される「医療経営士による演題発表」では、6人が登壇。日頃、現場で取り組んできた実践の成果を報告する。

今大会では地域支部代表者講演を行うことから、「支

部推薦部門」を廃止。自由応募による「公募部門」のみとし、6人は2つのセッションに分かれて1人当たり約15分の発表を行う。

各セッションの発表終了後は、審査委員長の吉長成恭氏(広島経済大学特別客員教授、当協会参与)が座長を務め、参加者とのディスカッションや質疑応答が行われる。優秀な発表に対しては、人数を制限することなく審査委員奨励賞を授与し、その他、関東支部長賞などを与える予定だ。

地域支部代表者講演および演題発表で登壇する14人の医療経営士は、協会創立10周年を記念した大舞台でどのような講演・発表を行うのか。次の10年で協会や医療経営士が果たすべき役割・使命を示す意欲的な提言が期待される。

地域支部代表者講演・演題発表 登壇者一覧

【全国医療経営士 地域支部代表者講演】 1日目[10月3日(土)]14:00~16:50

支部	登壇者(所属機関・役職)	等級	講演タイトル
北海道	須山博亮(医療法人社団積信会三村病院薬剤部薬局長)	2級	地域医療における薬剤部門の戦略的マネジメント～医療経営士・薬局長の視点から～
東北	金田圭悟(医療法人松田会介護老人保健施設エバーグリーン・イズミ事務長)	3級	ウィズコロナ時代を生き抜く新たな勤務様式
関東	園村恭子(医療法人SHIODA塩田病院看護部長)	3級	cotri-teamの活動記録
北陸	加藤伸一(医療法人社団浅ノ川浅ノ川総合病院経営本部課長)	2級	With・Afterコロナ時代を乗り切ろう!ピンチをチャンスに変える医療経営士
東海	渡辺 徹(日本赤十字社愛知県支部部長)	1級	医療経営士に今、求められるキャリア・デザイン
関西	越智理仁(神戸市立医療センター中央市民病院事務局医事課医事係主任)	1級	未定
中国	部坂佳生(医療法人社団青藍会法人本部事業開発部長・業務改善部長)	3級	有床診療所を中心に据えたヘルスケア分野の地域展開
九州	岡本健太(社会医療法人敬愛会中頭病院法人本部兼用度課次長)	2級	現場との一体感が生む効果～コミュニケーションがもたらすもの～

【医療経営士による演題発表】 2日目[10月4日(日)]13:00~15:50 ※登壇者は発表順

登壇者(所属機関・役職)	等級	講演タイトル
金城悠貴(社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院事務部医事企画室室長)	2級	病床を使い切る～今後増加する医療需要に応える～
高垣昌弘(事務長LABO代表)	2級	在宅診療所におけるSDGsの実践例
柳澤孝彰(社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市南部病院事務部経営課企画係担当係長主任)	2級	職員健康診断の内製化による委託費削減～入るを量りて出るを為す～
志塚泰喜(医療法人社団永生会理事長企画室主任)	2級	中規模民間病院におけるコロナ対応の考察
山口純和(医療法人徳洲会湘南藤沢徳洲会病院情報システム管理室係長)	3級	PCR陰性患者への検査結果メール送信による医師業務負荷軽減
出雲貴文(医療法人沖繩徳洲会千葉西総合病院薬局長)	2級	伝染性感染症病棟でのCOVID19対応報告と医療経営士の役割

※9月11日現在。等級は医療経営士資格等級。講演および演題タイトル等は変更になる可能性があります。

第9回 全国医療経営士実践研究大会

2020年 10月3日出 10月4日回

開催日時

東京大会

医療経営士の時代

新たな経営改革と地域社会貢献への挑戦

—コロナ後に問われる“突破力”と“創造力”— ※大会テーマが一部変更になりました

WEB配信(ライブ中継) 参加エントリー受付中

創立10周年記念大会

会場 六本木アカデミーヒルズ 港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー49F

大会運営委員長

安藤高夫 日本医療経営実践協会関東支部支部長 医療法人社団永生会理事長、衆議院議員

【事務局】 一般社団法人 日本医療経営実践協会 ☎03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/seminar/zenkokutaiikai/>

いよいよ開催間近! 第9回「全国医療経営士実践研究大会」東京大会

医療経営士に聞く期待のプログラム 創立10周年記念大会を盛り上げよう!

当協会の創立10周年を記念した第9回「全国医療経営士実践研究大会」東京大会。10月3日(土)、4日(日)の開催が迫るなか、大会の参加登録が続々と増えてきている。参加登録された4人の医療経営士に

Q1 参加の動機・目的 **Q2 期待のプログラムとその理由** **Q3 どんな学びを得たいか** についてうかがった。



三谷 健氏

医療法人社団創福会ふくろうクリニック等々力経営企画部
新規事業開発室長/医療経営士2級

Q1 参加の動機・目的

コロナ禍ではありますが、地元の東京大会ということで、初めての大会参加を決めました。病院やクリニックなどにおいて、さまざまな立ち位置でご活躍されている全国の医療経営士の皆様とのディスカッションを通して、所属先の医療機関へ先進的な取り組みを反映させたいと考えています。

Q2 期待のプログラムとその理由

特別座談会「医療経営士の時代! 新たなる経営改革と地域社会貢献への挑戦——コロナ後に問われる“突破力”と“創造力”」を楽しみにしています。コロナ禍において医療機関が社会貢献を継続するためには、既存事業にこだわらず、新しい観点からの事業展開が必要だと考えていますが、登壇者の先生方のご発言から数多くのヒントが得られるのではないかと期待しています。

Q3 どんな学びを得たいか

医療機関のみならず、すべての社会活動・企業活動において変革が求められています。事業や雇用の継続を行いながら、新しい生活様式のなかで、医療機関として、どのような地域貢献できるかを学びたいと思います。



小林大士氏

株式会社JMDC医療機関支援事業本部営業部業務推進グループ
マネージャー/医療経営士3級

Q1 参加の動機・目的

第7回広島大会以降も継続して参加したかったのですが、個人的事情で叶いませんでした。今回は東京開催かつ協会創立10周年の節目であることから参加を決めました。キャリア・イノベーション研究会愛知や神奈川研究会において他の医療経営士の方々と話をする機会があり、多くの学びを得ました。全国各地から集う医療経営士と情報交換したいと考えています。

Q2 期待のプログラムとその理由

厚生労働大臣官房審議官・間隆一郎先生による基調講演「2025年に向けた地域医療構想の実現と展望」に期待しています。2024年に医師の働き方改革、2025年に地域医療構想と重要課題の対応が差し迫る中、その展望を聞きたいと思っています。

Q3 どんな学びを得たいか

多くの医療機関が新型コロナ対策に奔走・疲弊しています。それに対し、国はどのように考え、医療機関は今後どのように動いていくべきかを学び、今後の医療機関支援に役立てたいと考えています。



行谷俊明氏

社会福祉法人日本医療伝道会総合病院衣笠病院事務部長/
医療経営士3級

Q1 参加の動機・目的

初めての大会参加となります。地方開催での参加は難しく、今回は首都圏開催だったので楽しみにしていました。残念ながら新型コロナの影響で会場参加は難しくなりましたが、WEBでの参加が可能となり、多くの医療経営士の取り組みなどを聴講したいと思います。

Q2 期待のプログラムとその理由

特別座談会「医療経営士の時代! 新たなる経営改革と地域社会貢献への挑戦——コロナ後に問われる“突破力”と“創造力”」に注目しています。サブタイトルにもなっている「コロナ後に問われる“突破力”と“創造力”」が、医療経営士として病院経営に貢献するために役立つと思うからです。

Q3 どんな学びを得たいか

「全国医療経営士 地域支部代表者講演」などにおいて、全国各地で活躍する医療経営士の実践事例から多くを学び、自院の業務改善や新たな取り組みに活かしたいと思います。



渡辺 伸氏

医療法人社団健齡会ふれあい平塚ホスピタル事務責任者/
医療経営士3級

Q1 参加の動機・目的

異業種から医療業界に転職し、知識習得のために医療経営士の資格を取得してから早10年が経ちました。第1回東京大会に参加して以来、医療経営士の皆様の創造力と情熱を肌で感じ、自分自身を奮い立たせる目的でほぼ毎年参加しています。

Q2 期待のプログラムとその理由

年を追うごとにレベルが上がってきている「医療経営士による演題発表」はもちろんですが、今年はコロナ禍ということで、LINEを活用したコロナ対策に尽力されている宮田裕章教授の特別講演「日本の頭脳が示す これからの医療・福祉——データサイエンスで変わる未来の医療」を非常に楽しみにしています。

Q3 どんな学びを得たいか

コロナの影響を受け、医療機関の経営は軒並み打撃を受けています。今後、コロナをきっかけに現状を見直し、どう収益を回復させていくのか、ピンチをチャンスに変えていくヒントを本大会で得ることができればと考えています。

次代を担う医療経営人財をサポートする
月刊医療経営士
Magazine for Medical Management Specialist Oct. 2020/10

【特集】
疲弊する現場を救え!
医療者の心を支える
組織づくりの要諦

10月号
好評発売中!!

月刊医療経営士

要組心医 疲弊する現場を救え!
諦織を療者の心を支える
づくりの要諦

特集
要組心医 疲弊する現場を救え!
諦織を療者の心を支える
づくりの要諦

定期購読が今ならお得!

最新号から3号連続
半額キャンペーン
実施中 (11月30日まで)

詳細・お申し込みは下記専用キャンペーンサイト、もしくは専用QRコードから

次代を担う
医療経営人財を
サポートする
“医療経営士応援マガジン”

キャンペーン適用で

1冊 **880円**
↓
440円!!

【発行】株式会社日本医療企画 【詳細・お申し込み】<https://www.fujisan.co.jp/campaign/jmp/ap-pub-web-mmms>

『医療経営士中級テキスト』シリーズが大幅リニューアル!

執筆者に聞く、テキスト学習のポイント

第3弾

『医療経営士中級テキスト』シリーズ(日本医療企画刊)の改訂版および新版が7月下旬より順次発刊されている。同シリーズは2010年6月に全19巻で創刊。今回のリニューアルでは多くの巻が10年振りに内容を一新した。今回は、一般講座6巻の米本倉基氏と、一般講座9巻の橋口徹氏に、医療経営士に向けたメッセージなどをうかがった。

※テキストの詳細は専用サイト
http://www.jmp.co.jp/mm/
をご確認ください。

医療機関内の各セクションで、経営管理に会計情報をもっと活用しよう

中級【一般講座】6『人的資源管理』

米本倉基 よねもと・くらもと ●藤田医科大学大学院医療マネジメント学分野教授



現在の三菱UFJリサーチ&コンサルティング(医療経営コンサルタント)、短大教授を経て、2012年より現職。博士(政策科学)、修士(経営学)。専門は医療政策・組織行動論。『よくわかる看護組織論』(ミネルヴァ書房、共著)、『医療系学生のための社会保障制度と医療経済概論講義』(ムイスリ出版、共著)など著書多数。

本テキストは経営学のサブ・システムである人的資源管理について、業種・業態を問わない一般論を押さえながら、医療経営の特殊性を理解できるように解説しています。今回の改訂版では、少子高齢化に伴う労働人口減少時代において不可欠な人材確保と過重労働の改善、ワーク・ライフ・バランスの推進といった一丁目一番地のテーマを大幅に増補しました。

病院では医師や看護師をはじめめとる医療スタッフの働き方改革が重要課題となっていています。その実現には、合理的な効率性を追求する従来型の仕組みだけでは限界があります。医療サービスの付加価値は医療スタッフのモチベーションによって生み出されることに視点を置き、働く側の感情や生活に配慮したダイバーシティ(多様性)のマネジメントを取り入れるべきです。つまり、典型的な労働集約型産業である病院では、ほぼすべての収益が人的資源により創出され、ほぼ半分の支出が人的資源に投入されますが、そのことを再認識した「ヒト」人的資源の資本の考え方が重要だと言えるでしょう。これは

医療経営士にとっても必須の知識です。本テキストでは、人的資源管理の歴史的な背景から論を開始し、守備範囲を組織論、モチベーション、リーダーシップ、プロフェッションとキャリア、労働経済学へ広げながら、人事考課や賃金設計、働き方改革、メンタルヘルス対策、労務関連法規まで網羅しています。テキストの学習を通して、病院スタッフを元気にする実践的ノウハウを身につけた人的資源管理に強い医療経営士が数多く誕生することを期待しています。

働く側の多様性を意識した人的資源管理の実践ノウハウを網羅

中級【一般講座】8『病院会計』

橋口徹 はしぐち・とおる ●日本福祉大学経済学部教授



株式会社日本総合研究所研究事業本部副主任研究員、国際医療福祉大学医療福祉学部医療経営管理学科専任講師などを経て、現職。博士(医学)。大学院医療・福祉マネジメント研究科(修士課程)、福祉社会開発研究科(博士課程)を兼任。『非営利組織と営利組織のマネジメント』(中央経済社、分担執筆)など著書・翻訳書が多数ある。

近年、わが国の医療機関は、外部環境の激しい変化に直面しており、医療経営を財務面から支援する意味で、会計情報の有用性がますます重要になってきています。しかしながら、会計情報の認識や活用は、前提として一定の知識や技術が求められるため、医療機関では一般企業ほどその活用が進んでいないように感じています。医療経営士の皆様のなかにも会計情報を縁遠く感じている方は多いのではないのでしょうか。

そのために、本テキストでは、病院の財務会計および管理会計の領域について、最低限知っておいてほしい内容を初学者でも理解しやすいようにまとめています。さらに、経営人材にとって重要な論点となる項目については、豊富な図表を用いながら総合的・体系的かつ平易に解説しているところに、大きな特徴があります。

今回、10年振りとなるリニューアルでは、読者の理解のさらなる助けとなるよう、さまざまな配慮を行いました。財務会計領域では、新しい制度として導入された医療法人会計基準にかける概要の説明を中心に加筆し、管理会計領域では、設備投資の経済性計算などをさらに充実させています。医療経営士の皆様が、医療機関運営において実践的な経営管理ツールとなり得る会計技術の基礎を学び、経営を俯瞰できるバランス感覚を身に付けることで、もう一段上のレベルへステップアップするための一助となれば幸いです。そして、医療機関内の多くの現場で会計情報を用いた財務的評価を積極的に取り入れながら、医療経営に役立てていただけることを切に願っています。

最新情報が満載、ベストセラー待望の5訂版発刊!

医療経営士実践テキストシリーズ1

なるほど、なっとく

医療経営Q&A50

初級【5訂版】

著者:長 英一郎(東日本税理士法人所長、医療経営士1級、医療経営指導士)

■定価:本体3,300円(税込)⇒**会員価格:2,640円(税込)** ■体裁:A5版/並製/300ページ

主な内容

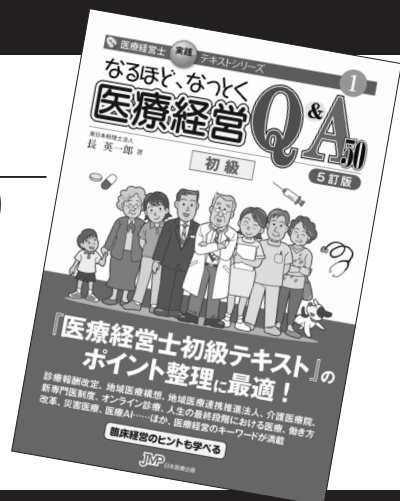
- ▶序章 最低限知っておいてほしい! 臨床経営知識キホンのキ
- ▶第1章 これを読める! 医療経営雑誌、厚労省資料
- ▶第2章 経営会議に役立つ! 医療関連法、診療報酬、介護報酬のツボ
- ▶資料 ①医療経営と関係のあるエビデンス一覧
②医療現場でよく使われる略語一覧
③よく使われる薬の商品名・適応病名・薬効一覧

改訂のポイント

- ▶2020(令和2)年度診療報酬改定に対応!
- ▶「民法改正」「発熱外来」「認知症施策推進大綱」など最新情報を加えてパワーアップ!

日本医療経営実践協会 推薦図書

『医療経営士3級試験』の受験対策書として
『医療経営士2級試験』の時事問題対策として
医療経営士の学習を
実践につなげる手引書
として必ず役立つ1冊!



事務局掲示板

第9回東京大会ポスターが完成
掲示していただける会員の方を募集中!

第9回「全国医療経営士実践研究大会」東京大会のポスターを掲示していただける会員の方を募集中です。ご希望の方は下記お申し込みメールアドレスに「東京大会ポスター希望」と件名をつけ、お名前、所属先、肩書き、送付先住所、電話番号、必要枚数をご明記の上、ご連絡ください。皆様のご応募をお待ちしております。

【お申し込み】

E-mail: info@jmmpa.jp

10月18日(日)実施の資格認定試験
2級は334人、3級は2,155人がエントリー

10月18日(日)に実施する第20回「医療経営士2級」資格認定試験の受験エントリーが8月31日(月)に終了し、334人(両分野受験)の方がエントリーしました。また、同日実施する第31回「医療経営士3級」資格認定試験は2,155人の方がエントリーしています。

両試験の合格者は11月18日(水)に発表。本紙12月号では試験結果の詳細をレポートする予定です。

PICK UP 研究会

9/27~ 関西支部

医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士
関西支部合同研究会 坪ゼミ(全4回)『アフターコロナ・ウィズコロナ』時代に
求められる～『カイゼン』流の組織変革～

関西支部では、9～12月の全4回にわたって、社会医療法人愛仁会本部統括部長の坪茂典氏が講師を務める坪ゼミを開催する。

新型コロナウイルスの影響で、医療・介護の現場では今まで以上にさまざまな問題や課題を抱えることになった。アフター&ウィズコロナ時代に求められる問題解決・課題達成のための科学的な思考や手法について、講義と演習で学ぶ。

■日時

9月27日(日)、10月11日(日)、11月22日(日)、12月20日(日)
各回14:00～17:00

■開催方式

ハイブリット(会場、リモートのどちらかを選択)

会場は本町第2ビル 2階セミナールーム(大阪府大阪市)

■参加費(税込)

会員:全4回10,000円/各回3,000円

一般:全4回15,000円/各回4,000円

※会場、リモート共通

■お問い合わせ先

日本医療経営実践協会関西支部

TEL:06-7660-1761(担当:喜津木)

INFORMATION

医療経営士実践研究講座(WEB講座)
実践研究!「看護職員の確保と定着」が好評配信中
求人をも成功させ、入職後に辞めない職場をつくる!

日本ヘルスケア経営学院が主催する医療経営士実践研究講座では、WEB講座「実践研究!『看護職員の確保と定着』」を9月から配信している。看護職員の不足に悩む医療機関の採用担当者、看護部門の管理者にとって、ぜひ受講しておきたい講座内容となっている。

講師は、こひつじグループ経

営戦略室室長兼医療法人社団小羊会医療本部室長で、医療経営士1級の横田泰洋氏。これまでの経験と実績をもとに、人事部と連携した新入職員フォロー体制の充実、キャリアアップ支援、働き方改革の推進など、看護職員が辞めない環境をつくるために必要な8つのメソッドを紹介する。

■主な内容

- ① 転職する看護職員の特性
- ② 看護職員の採用戦略
- ③ 看護職員の定着・離職防止策

■講義時間

約60分

■参加料

医療経営士3,000円+税/
一般4,000円+税

■視聴期間

ID発行後14日間

■お問い合わせ先

日本ヘルスケア経営学院

TEL:03-3553-2862

URL:https://hcmi-s.net/



講師の横田泰洋氏

web開催
大好評
配信中!

第20回「医療経営士2級」/第31回「医療経営士3級」資格認定試験

直前ポイント整理講座

★出題範囲の“重要ポイント”を効率的に学習!

★予想問題を解きながら、知識の定着を図る!

★受講者限定

「特別予想問題(50問)」をプレゼント!!

■主催 株式会社日本医療企画

■受講料 各15,000円(税込)

■定員

9月上旬～10月18日(日)まで

(期間中ならいつでも視聴可)

■配信期間

9月上旬～10月18日(日)まで(期間中なら何度でも視聴可)

■講師

【2級講座】網代祐介(社会医療法人社団光仁会医療福祉連携室室長)

【3級講座】藤井昌弘(株式会社FMCA代表取締役)

※2級講座は『医療経営士中級テキスト』シリーズ全19巻、3級講座は『医療経営士初級テキスト』シリーズ全8巻(ともに日本医療企画刊)を使用します。事前にご準備ください。講座で使用する問題集は順次、郵送にて発送いたします。